

## 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

在宅医療現場を題材とした実習を通じた多職種連携教育の教育効果

### 1. 研究の対象および研究対象期間

対象は令和 6(2024)年度に在宅医療支援演習を受講した医学部、歯学部、薬学部の保健医療学部の学生さんです。

研究対象期間は、既に令和 6 年度後期に協力してもらった学修アンケートと在宅医療支援演習の確認試験結果を使用させていただきます。

アンケート結果とテスト結果を 2028 年 3 月 31 日まで解析させていただきます。

### 2. 研究目的・方法

近年、自宅で療養生活を送る方が急激に増えており、「在宅医療」の必要性がこれまで以上に高まっています。この在宅医療を支えるためには、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、ケアマネジャー、メディカルソーシャルワーカーなど、多様な専門職（多職種）がしっかりと協力し合うこと（連携）が必要です。実際に、国の研究（厚生労働科学特別研究事業）でも、この在宅医療での専門職の連携が現在、非常に重要な課題として取り上げられています。しかし、在宅医療の現場を題材とした専門職の連携を学生時代に教える「多職種連携教育」という取り組みは、まだ進んでいません。在宅医療をテーマにして、学生を対象に「どのような教育が効果的なのか」を検証した研究はほとんど見当たらない状況です。海外でも、高齢者施設での連携教育に関する研究はありますが、その数はわずか 10 本程度しかありません。つまり、世界的に見ても、在宅医療の現場に役立つ教育方法を確立するための研究は、まだ始まったばかりなのです。

そこで、本研究の目的は、在宅医療を題材とした多職種連携教育が学生にとってどのような教育的な効果があるのかを明らかにすることです。具体的には、どのような教育方法が役立つのかを検証します。この検証方法としては、在宅医療支援演習を受講した後に実施した知識確認テストの点数、そしてアンケート調査結果をもとに解析をし、上記の目的を明らかにします。

在宅医療のニーズが高まる今、学生時代から在宅医療のチームワークを学ぶことが大切であると我々は考えています。医療は病院だけでなく、在宅でもチームで提供します。これまでのチーム医療教育は、主に「病院」を舞台としてきましたが、在宅医療には病院とは違う特殊な側面があります。そのため、

本研究で在宅医療に特化した教育効果を明らかにすることは、以下のような大きな意味を持ちます。(1) 将来、在宅医療を担う学生たちに対し、より良い教育方法を提供できます。(2) 学生たちがもっと意欲的に学べるような教育環境を提案できます。(3) 在宅医療の現場の課題解決（臨床研究）と、教育の現場を結びつける橋渡し役となります。

このように、本研究は、未来の在宅医療を支える人材育成のために非常に重要であると考えています。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いるものは、皆さんの所属、学年、性別、年齢、学生への学修アンケート、演習後の確認試験の点数です。

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

### 6. 研究組織

研究責任(代表)者

昭和医科大学保健医療学部 吉川 輝

研究分担者

昭和医科大学附属看護専門学校 木内 祐二

昭和医科大学医学部 鈴木 慎太郎

昭和医科大学歯学部 渡邊 賢礼

昭和医科大学薬学部 熊木 良太

昭和医科大学保健医療学部 田代 尚範、鈴木 洋子、大塚 裕之、青木 啓一郎

昭和医科大学国際交流センター 古田 厚子

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて学生さんもしくは学生さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学 保健医療学部 氏名：吉川 輝

住所：神奈川県横浜市緑区十日市場町 1865 電話番号：045-985-6593